

子ども学の源流を次世代につなぐ

幼児の教育

[特集] 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと
「感性の豊かさを育てる」とは？

[実践研究] 私の保育ノートから
大学の中で育つ小さな子どもたち

[保育エッセイ] 子どもたちの「^{いま}現在」を考える
少子化のメリット

秋 2013

since 1901



「そーれ！」

ぱら ぱら ぱら

「わーい！ ゆきだ！」

子どもの情景

目次

表紙の図柄は、お茶の水女子大学附属幼稚園内にある
スタンドグラスの模様をデザイン化したものです。

【写真】

子どもの情景 ①

【目次 プロローグ】

混とんと整然と 浜口順子 ②

【特集】

問い直そう、保育の中のあたりまえのこと 11

「感性の豊かさを育てる」とは？

インタビュー 和久洋三氏（聞き手）浜口順子 ④

感性の豊かさとは - 子どもたちとのふれ合いの中で - 横谷厚子 ⑬

「感性」の意味 平田流解釈 平田智久 ⑭

みんな踊って、みんないい 中野優子 ⑳

【シリーズ】

子どもが育つ場所を訪ねて

遊び・アート・歌 豊かな生活が紡がれている 岩屋保育園 宮里暁美 ㉔

【実践研究】

私の保育ノートから

大学の中で育つ小さな子どもたち 濃崎由紀子 ⑳

【保育エッセイ】

子どもたちの「^{いま}現在」を考える ③

少子化のメリット 本田和子 ㉔

【からだ考】

食べる・つながる・育つ

「おいしい、うれしい、たのしい」でつながる子どもたち 西野博之 ㉔

【子ども学探訪】

編輯顧問 倉橋惣三 とキンダーブック ⑦

「犬」を主題にした観察絵本 浜口順子 ㉔

【海外レポート】

イタリア保育“おもいっきり”参観記(4) 三大ラボラトリーオ 金澤妙子 ———— (51)

【研究】

『幼稚園』の原著者ベルタ・ロンゲのルーツをたどる 2

企業家マイヤー家の人々

ディーター・レドナック ・翻訳:ベルガー有希子 ・解説:大戸美也子 ———— (57)

【報告】

「三歳未満児の保育を実践事例から考える～開かれた心を育む柔らかな生活の場を求めて～」

バオバブ保育園ちいさな家園長 遠山洋一先生の講演とバズセッション 菊地知子 ———— (63)

【アーカイブス】

幼児の教育110年の散策

「笑う」「笑い」「ユーモア」

— 第40巻第4号(1940年4月)、第46巻第9号(1947年11月)より ———— (66)

【子ども学のひろば】

学会 研修会情報・読者投稿・エピソード他 ———— (71)

プロローグ

混とんと整然と

浜口順子

最近普及しているヨーロッパ発の積み木は、一片一片が薄く軽く細長い長方形、全部同形の白木の板で、普段はバラバラに無造作に専用の木箱に収められている。「壊すのがもったいない」ような壮大な作品が出来ても、やはり最後は一気に崩す。崩れる時のカラカラという乾いた美しい音を聞き、最後は大きな専用箱にザッとしまって終わる。

一方、遊び終わった後、いかにもきれいに箱にしまうように出来ている積み木もある。上の積み木に比べて、各片の重さや形状が確かで個性があり、専用箱のほうからは「整然と並べればぴったり納まりますよ」

というメッセージが感じられる。

ある幼稚園での話。子どもが後片づけをしないので、一度遊んだままの状態で帰らせ、そのままにしておいた。翌朝子どもたちはびっくりして、片づけをするようになったが、「効き目」は一時的だったようだ。

一世紀ほど前、フレーベル恩物を専用箱からかごの中へとバラバラにぶちまけたのは倉橋惣三だった。保育環境として「混とんと」「整然」とをどう織りなすのか。その間の線引きは大人の価値観の表現でもある。子どもの美意識や創造性が豊かに育つかどうかにも大いにかかわっていないか。

エピソード

絵描きの父をして「もう教えることは何もない」と言わしめたという天才少年ピカソ。そのピカソ 90 歳の言葉「やっと子どものように絵が描けるようになった」の「子ども」が意味するところを考えます。

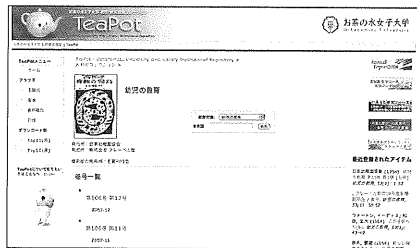
子どものみずみずしい感性・表現に触れると、自分がいつの間にか大人のものの見方、感じ方、表し方をしてきていることに気付かされますが、ピカソの非凡さは、90 歳を過ぎてもう一度「子ども」になれたことにあるのかもしれない。

これまで 11 回の問い直しを重ねてきた特集「保育の中のあたりまえのこと」。次号、第 12 回のテーマは「幼児期は準備期?」です。原点であり、時に到達点でもある「子ども」時代とは何であるか。特集の集大成として、ここにもう一度立ち返って考えてみたいと思います。(T)

幼児の教育 バックナンバーを WEB ページで公開中

「幼児の教育」または「TeaPot」で

検索



<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/handle/10083/3705/bulletin/>

明治34年発行の創刊号から、現在、平成21年発行の第108巻までご覧になれます。

なお、自由投稿、「ひろば」への情報などもお待ちしております。
nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp まで。

次号予告 幼児の教育 冬号 2013年12月刊行予定

新企画も好評! 充実した内容でお届けします。

特集 問い直そう、保育の中のあたりまえのこと12
- 幼児期は準備期? - 矢野智司先生インタビューほか

シリーズ 子どもが育つ場所を訪ねて - 東二番丁幼稚園 (宮城県仙台市) -

連載 保育エッセイ 本田和子先生 (最終回)

※タイトル内容が変更になる場合もあります。

幼児の教育 秋号 第112巻 第4号

平成25年10月1日発行

編集発行人/浜口順子

編集担当/田中恭子

発行所/日本幼稚園協会

〒112-8610

東京都文京区大塚2-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発売所/株式会社フレーベル館

電話/03-5395-6604(編集)

振替/00190-2-19640

印刷所/図書印刷株式会社

定価/750円(本体715円)

©日本幼稚園協会 2013 Printed in Japan

編集委員/上坂元絵里

高橋陽子

菊地知子

宮里暁美

編集協力/フレーベル館

● ご購入のお問い合わせは、フレーベル館までお願いします。03-5395-6613(営業) ●

指導・研修にお役立ち!

実際に使われた実例が充実!



「はる・なつ編」もあわせてどうぞ!



10922

保育が伝わる 心がつながる

おたより実例集 あき・ふゆ編

今井和子/編著 定価2,205円(税込) 26×21cm 10923

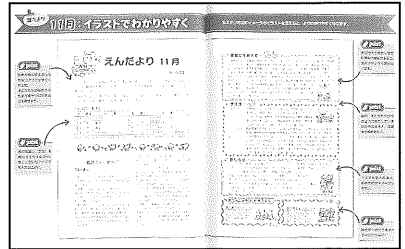
128ページ+カラー図絵4ページ CD-ROM付き

※CD-ROM仕様

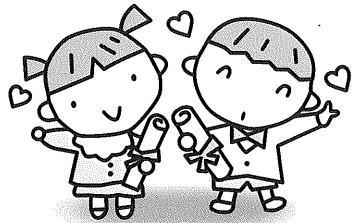
対応OS: Windows2000以降、Mac OS10.X

アプリケーションソフト: Microsoft Office Word97以降

① 全国の幼稚園・保育所の実例から厳選



本書の実例は保育者が限られた時間の中で実際に作成した内容なので、現場で役立つアイデアが満載。すべての保育現場で活用可能です。



② 種類のおたよりを紹介

園だより

クラスだより

子育て支援

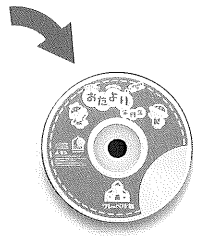
保健・食育

行事

その他

園だより～保健・食育～地域子育てなど、保育現場で使われる役割の違うおたよりを紹介しています。Pointを参考に、多様な視点で保育内容や発信内容を捉えることができます。

③ CD-ROM付きで便利



自園に合った行事のおたよりがすぐできるテンプレート入り。モノクロ&カラー(各2種類)から選べます。また、本書で紹介していないテンプレートもあります。

くらしの素顔

保育の場の子どもたち

秋田喜代美

くらしの
素顔
保育の場の子どもたち



保育実践の現場から著者が感じ考えた園のくらしについての13の思索と、園生活を描いた12冊の絵本の解説より、目の前の子どもの素顔から、園のくらしのあり方、保育の本質を問い直すことができます。

- 著者／秋田喜代美
- 価格／1,365円（税込）
- サイズ／21×15cm
- ページ数／152ページ

「幼児の教育」
園のくらしを育む
連載第1回～13回までを収録！

10931

ポイント1

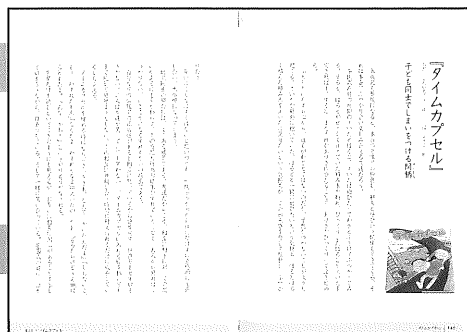
秋田喜代美先生による新鮮な保育の視点

著者が園の生活に立会い、保育の本質を探った第一部には、日々の保育のヒントとなるエッセンスが満載です。

ポイント2

園の生活を描いた絵本の読み解きが面白い！

書き下ろしの第二部では、定番～新作まで12冊の絵本を研究者の視点で読み解きます。普段読み聞かせている絵本の奥深さに触れて、保育の幅がぐ～んと広がります！

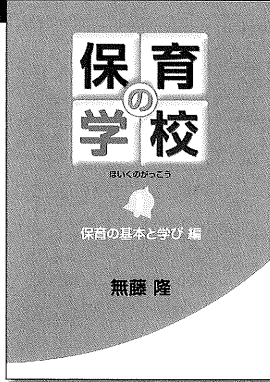


保育の学校

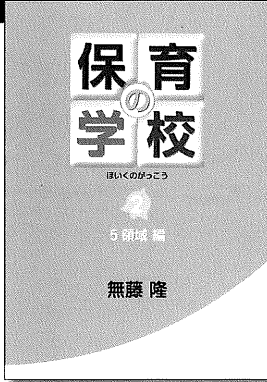
平易な言葉でわかりやすく。
保育をふりかえり、考え、
深めていくための16講義。

無藤 隆 / 著

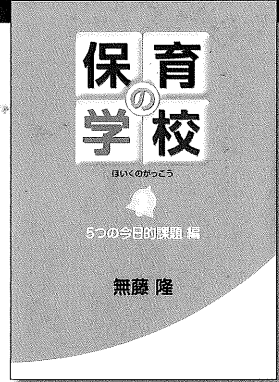
21×15cm 136ページ 定価各1,365円(税込)



保育の基本と学び 編
10931
養護と教育の一体的保育、教育課程・保育課程と指導計画や、数・図形、文字などについての講義。



5領域 編
10932
「健康」「環境」「人間関係」「言葉」「表現」の5領域と、体験の多様性と関連性についての講義。



5つの今日的課題 編
10933
子育て支援、評価、小学校との連携、特別支援、食育、保育の5つの今日的課題についての講義。

予習

● 1. 健康と環境
健康と環境は、保育の基盤となる。健康な子どもは、環境の中で安心して生活し、学ぶことができる。保育者は、子どもの健康と環境を確保するために、適切な対応をしなければならない。

講義

健康と環境は、保育の基盤となる。健康な子どもは、環境の中で安心して生活し、学ぶことができる。保育者は、子どもの健康と環境を確保するために、適切な対応をしなければならない。また、環境は子どもの発達に大きな影響を与える。自然環境や社会環境を大切にし、子どもの興味・関心を喚起し、学びの機会を提供する必要がある。

Point

保育を考えるために、16のテーマを設定。すべての講義が

予習→講義→まとめ→小検定

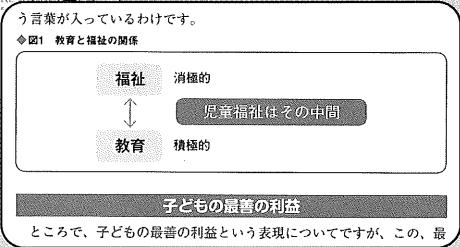
で構成されているので、園内研修にも最適です!

まとめ

健康と環境は、保育の基盤となる。健康な子どもは、環境の中で安心して生活し、学ぶことができる。保育者は、子どもの健康と環境を確保するために、適切な対応をしなければならない。また、環境は子どもの発達に大きな影響を与える。自然環境や社会環境を大切にし、子どもの興味・関心を喚起し、学びの機会を提供する必要がある。

小検定

健康と環境は、保育の基盤となる。健康な子どもは、環境の中で安心して生活し、学ぶことができる。保育者は、子どもの健康と環境を確保するために、適切な対応をしなければならない。また、環境は子どもの発達に大きな影響を与える。自然環境や社会環境を大切にし、子どもの興味・関心を喚起し、学びの機会を提供する必要がある。



2) 「子どもの最善の利益」を英語でどう表記するでしょう。選びなさい。

- 1. good interest 2. better interest 3. best interest

3) a, b に入る言葉を選択肢から選びなさい。

保育所は、(a) でなければならない、という表現をしています。教育学を勉強したら、この、(b) という言葉がややこしい言葉であるということを知ざるをえないのですけれど、例えば、教育委員会においては、幼稚園は教育の場なのですね。教育委員会に、(b) という言葉はあるにはあるのですが、(a) という表現はないと思

▲ 図解でわかりやすく!

◀ ポイントを再確認!

電子版もあります!

定価 七五〇円(本体七二五円)☆

キングブックの **レベル館** ぐわくはフリーール館代理店・特約店・支社・支店・営業所 または本社営業推進部 (03) 5395-6608にお問い合わせください。